

試される語学力（語学力は命の鍵）

岩本友則

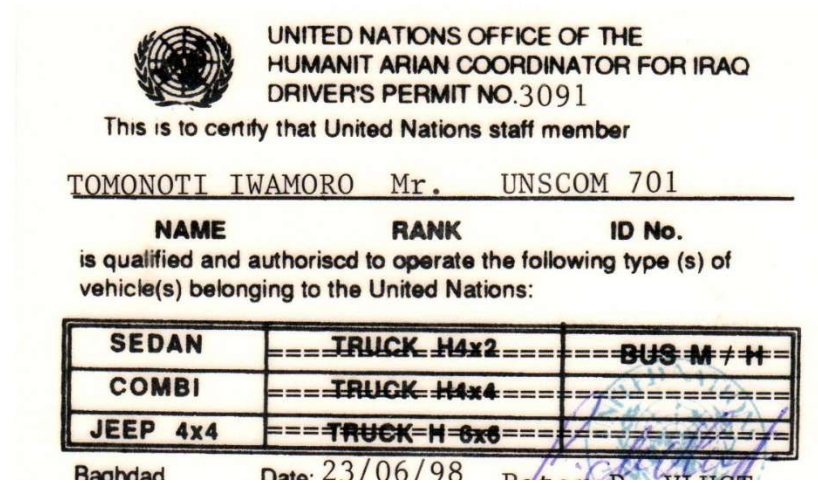
国際協力の場合では、あらゆる機会を通して語学力が試されます。私の英語力は、完璧と言える英語力ではありません。また、多国籍の人々の英語それは、テレビやラジオなどの英会話の発音と異なり、訛りがあり発音も個性的です。

分からなくともイエスと言え

バグダッドに到着した翌日、具体的な査察活動に従事する前に二つの講習を受講しなければなりません。一つが医療と衛生に関するもの、もう一つがイラクで車の運転に関するもので、この講習によりイラクの運転免許証が取得出来ます。但し、運転許可証は、母国で運転免許証を取得している事が条件となります。

この講習の受講に際し、既に受講済みの多くの査察官から、彼ら（講師）の英語はニュージーランド訛りで何を言っているのか分からない。しかし、運転許可証が無くては仕事にならない。だから、言っている事が分からなくともとにかくイエスと答えておけと言うアドバイスをもたらって受講したのです。

しかし、あろうことか、受講者は私一人だけではありませんか、まずは、医療と衛生について、下痢の対処方など1時間ほど・・・分からないところは、自分の言葉で確認すれば、十分理解できるとの自信をつけて、さあ車の運転に関する講習会へ、・・・アドバイスされた、分からなくとも「イエス」を、使うことなく何とか乗り切る事が出来、下記の運転許可書 UNSCOM（大量破壊兵器廃棄特別委員会）スタッフの701番目として取得したのです。



名前の所、お気づきですか？ 私のローマ字の綴りは「TOMONORI IWAMOTO」であり、「TOMONOTI IWAMORO」ではありません。もうこのころは、運転できるのであれば名前の綴りなど何でもよいと感じておりました。

その訳は、私は、検査に係わる雇用契約のためイラク入国前、国際原子力機関（IAEA）本部に行きました。そして、そこでパスポートに変わる証明書も受け取りました。その証明書の名前は「TOMONRI IWAMOTO」になっており、直してもらおうにも時間が無くその証明書を受け取り、バーレーンの UNSCOM の事務所へ、ここで受け取った UNSCOM スタッフの身分証明書の名前は「IWAMOTO Tomonoi」になっていました。事前に日本政府経由で、私の確かな個人情報が伝えられていたにもかかわらず正しい綴りのものは、一つもなかったのです。それでも、イラ

クからのビザも出され査察官として入国が出来たわけですから、もう何でも良くなっていたのです。

イラクには有るぞナンパ罪

運転許可証の講習における注意事項の中で、道を尋ねる時、一人歩きの女性に尋ねてはいけない。ここイラクでは罪になる。と言われ、冗談だろう、嘘だろうと思っていました。

ところが、バグダッドの生活にも少し慣れ、他の査察チームの人たちとも知り合いになれた頃、知り合いになった査察官から「夜時間が空いているか？空いていたら付き合ってくれないか？」と言われ、快く引き受けました。それは、なんとデートの付き添いだったのです。犯罪にならないために私の付き添いが必要だったのです。そこで、はじめて本当に罪になる事を納得したのです。これを以後、私はナンパ罪と名付けました。

名前が長い

査察に行った場合、会って説明をしてくれた人達の名前を記録に残す必要がありました。名前を聞きます。長いのです。聞き取れないのです。聞き取れてもアルファベットの綴りにならないのです。早々に聞き取る事をあきらめ、紙を渡して書いてもらう事にしました。こうするようにして、査察時間を短縮する事が出来ました。そして、名前が長い理由が分かりました。ここイラクでも、ファーストネームとファミリーネームが基本ですが、それだけでは、同姓同名だらけになってしまうのだそうです。ですから、区別をするために、ミドルネームを加えます。加え方ですが、先ず、父の名を加え、それでも区別できない場合は、母の名を加えます。そして順次、祖父の名、祖母の名となっていくのです。ですから、名前が長いのです。こうして見ると漢字のありがたさが本当に分かります。

語学力は、命の鍵

私がイラクに着いて10日くらい経った頃、トランシーバーを通じて、査察に行った施設の隣の工場から火災が発生したとの連絡が入り、査察を中止して緊急待避の指示が出されました。この連絡は、フランス語なまりの英語で、とてもあわてた感じの指示でしたが、幸いその指示を理解する事が私には出来ました。そして、取り残されることなく無事待避し、事なきを得ました。しかし、聞き取れない査察官もいたのですが、周りの助けもあり、全員無事待避する事が出来たのです。



イラクで見た最も美しいイスラム教の寺院

これは、一例ですが、語学力が命の鍵である事を、何度か体験することになったのです。

続く